

としょかんだより 第130号

〈資料紹介〉 高野山細見絵図

本学総合学術機構課長 木下浩良



(写真1) 絵図に向かって右上部の端に、方形の枠を作って、「于時文化十癸酉載七月吉辰、浪華、橋保春行年六十四歳筆」と刊記を入れる。(写真2)

同じく、同絵図の右下の端に、方形の枠を作って、「板元、高野山 山本平六、同 經師八左衛門、大坂白銀町 奥屋又兵衛」と版元の名を入れ(写真3)、同絵図の中央の上部には「図絵見細山野高」と絵図名を入れる。



(写真2)

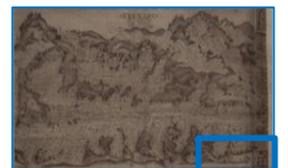
これらの刊記などによって、同絵図が大坂の絵師橋保春が64歳の時に描いたもので、文化10年(1813)7月に、高野山の山本平六・同經師八左衛門・大坂白銀町の奥屋又兵衛の3人を版元として、刊行されたものであることが知られる。

絵師の橋保春は、江戸時代中期の大坂で活躍した狩野派の町絵師の橋保国の婿養子で、保国の弟子であった。ちなみに、保国の父が橋守国で、狩野探幽の弟子の鶴沢探山の門人であった。守国も狩野派の絵師として京都・大坂で活躍して、後の浮世絵師たちに大きな影響を与えた人物とされている。

橋保春は本絵図の他にも高野山を描いた絵図が数点あり、高野山のお抱え絵師としての性格があったことが伺える人物である。高野山大学図書館所蔵の本絵図は全体に手彩色が施されている。本学の第22代目学監

であった故神本善応師から、平成14年6月19日に受贈を受けたものである。

本絵図は、図書館閲覧室内の展示コーナーで特別展観中である。江戸時代後期の高野山の様子を知る貴重な古絵図であり、是非、一見されたい。



(写真3)

2019年 8月開館予定表

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2019年 9月開館予定表

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

	9:00-18:30		9:00-17:00
休館日			13:00-18:30
	9:00-20:00		13:00-20:00

発行所

〒648-0280

和歌山県 伊都郡高野町

高野山 385

高野山大学 図書館閲覧室

TEL : 0736-56-3835

FAX : 0736-56-5590

E-mail

service-lib@koyasan-u.ac.jp

twitter : @koyasanlib



毎月発行していたとしょかんだよりは、今年度より2ヶ月に1回となりました。奇数月の5・7・9・11・1・3月に発行します。

貸出予約サービス



借りたい本があるけれど今、貸出中だな。
どうしよう・・・。



そんな時は貸出予約サービスをご利用ください。予約の申請方法は下記の通りです。

1. 図書館へ行き、直接貸出予約手続きを行う。
2. 図書館へ図書貸出予約サービスを依頼する。
3. OPAC 画面から予約を行う。(利用状況照会の登録が必要です)
※利用状況照会とは利用者の現在の貸出予約状況を図書館に照会するサービスです。このサービスを受けるためには、図書館への登録が必要です。

予約をしていれば優先的に図書が借りられます。本が返却されたらすぐに借りたい方、ぜひご利用ください。

注意点

- 予約中の図書が返却されたら、お知らせしますので必ず電話番号やメールアドレス等のご連絡先をお伝えください。
- お知らせから2週間たっても、閲覧・貸出などの手続きがない場合は、予約を取り消します。

長期貸出開始

7月22日(月)より図書の本の長期貸出を開始しました。

返却日は2019年9月24日(火)です。

返却し忘れのないようご注意ください。

※学外者、通信生は対象外です。



旅や巡礼に関する図書を集めてみました。閲覧室に開架しています。ご興味を持たれた方、手にとってみてはいかがでしょうか？

夏休みを利用してどこかに行きたいなと思っている方、旅先の情報収集のご参考にもどうぞ。



書名	請求記号	登録番号
四国八十八カ所(カラー版)	岩新/新赤/1151	000124561
池波正太郎の江戸を往く	763/イ/4	000123017
聖地巡礼：熊野紀行	763/セ/4	000140874
廃線紀行(カラー版)	中公/2331	000141089